

# 後期重点施肥体系の皆様 穂肥時期が近づいています！

穂数と1穂粒数を増やし収量確保するため  
茎立期に穂肥を施用しましょう！

「びわほなみ」の後期重点施肥の穂肥施用

施用時期

茎立期(主茎長2cm)

2月下旬頃が目安

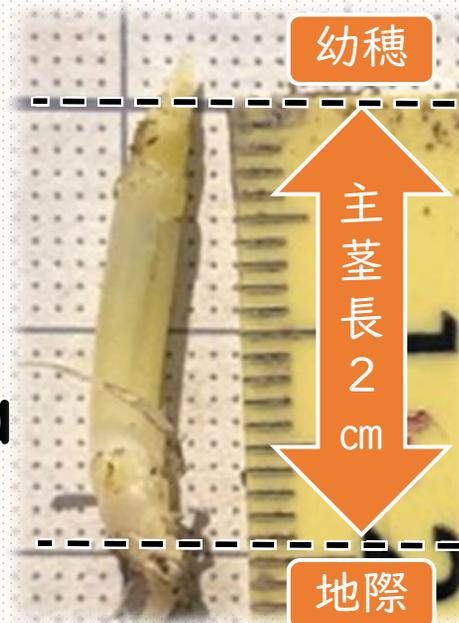
※2回に分施する場合は2月中旬と3月中旬

施用量

窒素成分14~18kg/10a

(例：輸入尿素30~40kg)

※2回に分施する場合は上記の量を半分ずつ施用



- ・施用量を増やすと倒伏の危険性も高まります。  
生育旺盛な場合は施用量を窒素成分14kg以下に減量しましょう。
- ・早い播種のは場では特に生育が早まっているため、  
適期を逃さないよう注意しましょう。
- ・適期より遅れると穂肥の効果が低下したり、  
トラクター等の踏圧による生育不良が生じる場合があります。